

2026年度 九経調地域研究助成事業 助成先の決定について

九経調地域研究助成委員会（4月24日（金））において助成候補先を選定後、理事会（5月20日）にて、下記の3本に対して助成することを決定しました。

■2026年度 九経調地域研究助成事業 助成先

	テーマ	申請者・研究代表者（敬称略）
1	農業実習生による農村地域の変容 —久留米市北野町の都市近郊農村地域におけるフィリピン人を事例に—	久留米大学附設高校 社会科教諭 神戸大学人間発達環境学研究科 博士課程前期 藤江 哲男
2	安心院グリーンツーリズムにおける「農家民泊」事業 承継モデルの構築に関する研究 — 若年移住者や企業参画による持続可能な運営体制の解明と九州モデルへの展開 —	大分県立芸術文化短期大学 准教授 宮野 幸岳
3	欧州航路の終焉と門司港・博多港の役割の変容	中央大学経済学部 教授 山崎 朗

■九経調地域研究助成委員会 委員

氏名（敬称略）	所属・役職	備考
縄田 真澄	公益財団法人 九州経済調査協会 理事長	委員長
坂井 猛	公益財団法人 福岡アジア都市研究所 理事長	
田川 大介	株式会社 西日本新聞社 代表取締役社長	
水木 祐一	株式会社 日本政策投資銀行 九州支店長	
山下 永子	九州産業大学 地域共創学部 教授	

以上